

## ◆ 数は力！森づくり



「ヤッター！」森づくり参加の皆さんとともに肩の荷を下ろした瞬間です。コスモス館周辺の2回目草刈が8月5日午前中に予想を超えて完了したからです。新植苗木が深い雑草から解放され、太陽の光を浴びていました。

今回は前回は上回る「ダブル7名の侍」が梅雨明け2日目の暑い中、心一つにして頑張りました。人数は力です。今回の草刈で、この場所の森づくりが一步確実に前進しました。

草刈の陰に、冷えた缶コーヒーを届けていただいた方、作業後コスモス館植林地周辺のゴミを拾い回収していただく方、全員が森づくりの心に充ちていました。

## ◆ はなちどい だより



長い雨の後、いきなりかんかん照りの夏になったようでしたが、今度は、集中豪雨で山崩れの被害等、安定した天気が続かないようです。その中で「はなちどり」の秋・春の花苗準備が始まりました。8月5日に種を蒔いたパンジーやビオラ・ハボタンが10日ほどで可愛い双葉を広げています。

夏休みが終わったころには鉢上げ、そしてみんなで学習した「水やり3年」の実習が始まります。沢山の花壇を飾れるように立派な苗を育てましょう。

8月18日 はなちどりの日には、真夏の暑い中、会員9名で、道路側のひまわりの下に、古賀市の花「コスモス」の苗を500本ほど植え付けました。ひまわりの花が終わったら入れ替わりにコスモスが咲いてくれる予定です。



## ◆ 青柳小の苗木囲い改修



青柳小学校の裏庭にある苗木囲いを6名の会員有志の手により8月1日改修しました。

これまでの苗木囲いは、木製で台風などの風に弱いことから、パイプで組まれた囲いに作り替えたものです。苗木囲いの上部は寒冷紗で覆われており、ポットに植えられた苗木を夏の強い日差しから守る役割を担っています。

パイプの組み立てでは角度はよいか、水平を保っているか、強度はよいかと悪戦苦闘でしたが、会員は完成して笑みで締結していました。

## ◆ 樹木ラベル“りん”で製作!

緑のまちづくりの会では、古賀グリーンパークの樹木札が古くなり字が読みにくくなったり、落ちたりしていることから、張替えを検討しています。

先日、木製札製作を計画し、“りん”に鋸、カンナや穴掘り機器使用をお願いしたところ、りんの常連さんの手で快く作って頂くことになり、8月21日、340枚の木製札が完成し、りんの大桑さんから完成品を頂きました。これから木製札は塗装され、樹木名を記載することになります。



## ◆ 花のアドバイザー養成講座（園芸福祉士養成講座）

平成21年度の上記養成講座は、昨年と同じく福岡県農林水産部の主催で開催されます。

緑の会では、会の事業として園芸福祉活動を続けて高い評価を受けていますが、学校や施設等の要望を満たすにはまだ多くの仲間が必要です。福岡県の助成（20,000円）を受けられるこの機会に、また私たちの事業の発展のために、緑や花に興味のある方を一人でも多くお誘いください。

期日は10月10・11日、10月24・25日の土、日で 田主丸の福岡県緑化センターです。

尚、申込み用紙は「はなちどり」に準備しております。 担当 青崎

## ◆ 草刈まえに準備草刈!

緑のまちづくりの会では、月2回の森づくりの日を決め新植地2回目の草刈を続けています。8月は当日の草刈に先立ち、草刈現場周囲の背丈を超える草を刈払機と人力で事前に刈払いました。

事前に周囲の草刈をしておくことで作業に取り組みやすく、能率は向上します。事前草刈は「備えあれば憂いなし」で、当日の草刈は順調に進みました。なお、9月26日は育林行動日です。

## ◆ 森づくり発表会に参加

8月22日、福岡県主催の「ふくおか森づくり発表会」福岡市内ソラリアで開催されました。この席に緑会員6名が参加し、今後の参考にしようと、幅広い森づくりの話しに耳を傾けていました。

### 会員の声

#### 私の好きな花は「バラと桜」

好きな花はバラと桜。春になると桜前線に乗って、近場に友人を誘い出かけています。秋は紅葉。去年は、佐賀の孔子廟、千如寺など、宿理さんから教えてもらった楷樹も見てきました。最近木の名前も少しずつ覚えていきます。

私は、北九州市小倉北区の到津遊園地（現 到津の森公園）の近くで生まれ、毎朝、公園内を散歩するのが日課だったそうです。5、6歳の時、防空壕の上に植えてあった「そら豆の花」が一行に並んで咲いて“綺麗”と思ったのを、今でも昨日のように覚えています。今は、家のまわりに所狭しと鉢やプランターに50種位の木や草花、ハーブ類を植えていて、朝夕の水かけが私にとって至福の時です。

広報で知った「第1回の植樹祭」に小学生の孫と参加しました。2、3回雪が降る寒い日もありましたが、「植えた木は、どれくらい大きくなっているかな?」と、今は中2になった孫が聞いてくれます。このような時間を経て、私は「緑のまちづくりの会」にも出会えたのだと思います。体調を気にしながらの作業ですが、今後ともよろしく願いいたします。

会員の皆さま、残暑厳しい折柄 ご自愛ください。

占部節子

通信発行連絡先; 青崎 092-943-6882